

## 日本酒輸出事業で取扱商品100品目突破！！

～創立 20 周年にあたる 2008 年より海外展開、  
日本酒類業界への恩返し～

「JINRO」、「チャミスル」、「JINRO マッコリ」、「ハイトビール」などを扱う総合酒類会社、眞露株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：<sup>ヤンインジブ</sup>楊仁集）は、海外事業である日本酒輸出事業において、2013 年 1 月末時点で、取扱商品が100品目を越える実績を達成したことをお知らせいたします。



「眞露、日本酒輸出 100 銘柄突破！」記念 新聞広告

### ■ 背景と経緯

当社はこれまで韓国酒類製品の輸入・販売を主たる業務として行ってきました。しかし近年は、事業多角化を掲げ、マッコリ製品の開発・販売、発泡性リキュールの国内委託生産などその業容は多岐にわたってきました。将来的には、日本での酒類自社生産も計画しております。

また活動の領域も日本国内にとどまることなく、事業のグローバル展開として 2008 年 10 月に

# JINRO

スタートさせた国産日本酒の海外向け輸出は、吉久保酒造「一品」ブランドを皮切りに毎年着実に取扱商品を増やし、今回の 100 品目突破を達成しました。

## ■ 主要輸出国と市況

### ① 韓国

主要輸出国として取引量増大中。2005 年頃からの韓国国内における日本酒ブームを背景に、一気に市場が拡大。居酒屋や日本料理店中心に好評で、最近はPB商品の開発まで取引が深化している。

日本系 CVS のファミリーマートでは清洲桜醸造の「信長 鬼ころし 720ML」が定番扱いとなる。

② インド: 日本酒市場が徐々に伸長中で、今後も取引堅調が期待される。

③ チリ: 有名ブランドを中心に輸出開始。周辺国のブラジル、ウルグアイ等にも取引を開拓中。

## ■ 輸出取扱実績のある日本酒主要銘柄

秋田酒類製造「高清水」、火の国酒造「美少年」、吉久保酒造「一品」、銀盤酒造「銀盤」、お福酒造「お福正宗」、清洲桜醸造「信長」、李白酒造「李白」、「小山本家」小山本家酒造、小原酒造「蔵粋(クラシック)」、高木酒造「奥飛騨」、渡辺酒造本店「雪小町」他、国産メーカー25社 25銘柄 100品目

## ■ 日本酒輸出事業の意義

韓国企業である眞露株が輸出事業を通じて日本酒を海外に広めるという活動は、事業自体の成長・拡大にとどまらず、次のような意義を持つと考えます。

① JINRO 焼酎を 1979 年に日本発売して以来、これまで 30 余年もの長きにわたり JINRO ブランドを育てて頂いた、日本の流通をはじめとする酒類業界に対する恩返しとしたい。

特に、同事業をスタートさせた 2008 年 10 月は当社創立 20 周年にあたり、その記念事業的な意義がある。

② また、昨今の日本酒業界では厳しい市況が続く中、日本の伝統酒の素晴らしさを海外に伝播する事を通じ、ささやかながらも同業界を応援したい。

③ 当社事業のユニークさ、多様性を一般消費者の方々にもお伝えしたい。

今後も当社は、全世界をフィールドとしたビジネスを一層加速化しながら、焼酎、マッコリ、ビール、日本酒などを扱う総合酒類会社として更なる飛躍を目指します。

### 【本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先】

眞露株式会社 マーケティング部 Ou MyoungSuk  
電話 03-5403-9575 FAX 03-5403-9568

### 【本件に関する読者様のお問い合わせ先】

\* 紙誌面に掲載いただく場合は、下記の電話番号でお願いします  
眞露株式会社 お客様相談室 電話 0120-460-580



#### ■眞露について

眞露(株)は韓国にある HITEJINRO 株式会社の日本法人であり、「JINRO」、「チャミスル」、「Premium JINRO 乙」、「JINRO マッコリ」、「ハイトビール」などの日本市場向け商品開発・輸入・販売・マーケティングを行っています。ホームページ: <http://www.jinro.co.jp/>